

9. グラフで見る2003年のデータ

2003年の登録例の解析結果のまとめ

1. 良性腫瘍の部位別割合

1) 男性に関して：

- ① 良性腫瘍の中で最も割合の大きいのは、結腸（66.1%）であり、以下、直腸（7.6%）、胃（7.3%）、皮膚（6.3%）の順である。
- ② 結腸と直腸を合わせた良性腫瘍（殆どが腺腫）が73.7%を占めているが、経年的には、1999年76.4%、2000年74.9%、2001年74.9%、2002年72.7%であり、大きな変化はみられない。

2) 女性に関して：

- ① 良性腫瘍の中で最も割合の大きいのは、結腸（37.1%）であり、以下、子宮体部（17.2%）、皮膚（10.8%）、卵巣（8.2%）の順である。
- ② 結腸と直腸を合わせた良性腫瘍（殆どが腺腫）の割合は41.7%であり、経年的には、1999年36.3%、2000年38.2%、2001年38.5%、2002年39.2%であり、増加傾向がみられる。
- ③ 子宮体部の良性腫瘍（殆どが平滑筋腫）の割合は17.2%であるが、経年的には、1999年19.9%、2000年19.1%、2001年19.1%、2002年18.5%と、減少傾向がみられる。

2. 悪性腫瘍の部位別割合

1) 男性に関して：

- ① 悪性腫瘍の中で最も割合の大きいのは、胃（21.8%）であり、以下、結腸（16.1%）、前立腺（15.8%）、直腸（8.5%）、肺（7.4%）の順である。
- ② 結腸と直腸を合わせた大腸がんの悪性腫瘍の割合は24.7%で、胃の割合を上回る。経年的には、1999年26.4%、2000年25.8%、2001年26.1%、2002年24.4%と、大きな変化はみられない。
- ③ 胃の悪性腫瘍の割合は21.8%であるが、経年的には、1999年25.7%、2000年25.1%、2001年26.2%、2002年24.3%であり、減少傾向がみられる。
- ④ 前立腺の悪性腫瘍の割合は15.8%であり、経年的には、1999年7.9%、2000年8.8%、2001年9.2%、2002年11.9%と増加傾向は明らかである。
- ⑤ 肺の悪性腫瘍の割合は7.4%であり、経年的には、1999年7.9%、2000年8.6%、2001年7.5%、2002年7.8%であり、大きな変化はみられない。
- ⑥ 肝臓の悪性腫瘍の割合は3.3%であり、経年的には、1999年4.0%、2000年3.4%、2001年3.2%、2002年3.6%であり、大きな変化はみられない。

2) 女性に関して：

- ① 悪性腫瘍の中で最も割合が大きいのは、乳房（17.9%）であり、以下、胃（16.4%）、

結腸（15.4%）、子宮頸部（6.9%）、直腸（6.4%）の順である。結腸と直腸を合わせた大腸がんの割合は、21.8%と最も大きい。

3. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の部位別割合の比較

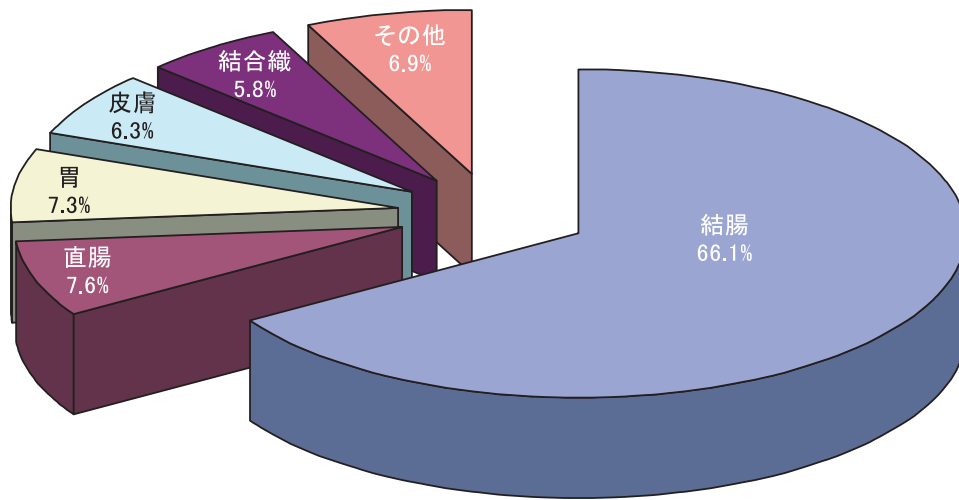
- 1) 男性では、胃がんの割合は、呉（24.0%）、尾三（25.6%）、福山・府中（25.5%）で大きく、結腸・直腸がんの割合は、広島西（27.7%）と福山・府中（28.1%）で大きかった。前立腺がんの割合は、備北（22.8%）で最も大きい。肺がんの割合は、福山・府中（10.3%）で最も大きい。
- 2) 女性では、乳がんの割合は、福山・府中（21.2%）で大きく、備北（15.3%）で最も小さい。胃がんの割合は、備北（22.8%）で最も大きい。結腸・直腸がんの割合は、備北（23.8%）で最も大きく、尾三（18.3%）で最も小さい。

4. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の人口10万人あたりの登録数（登録率）の比較

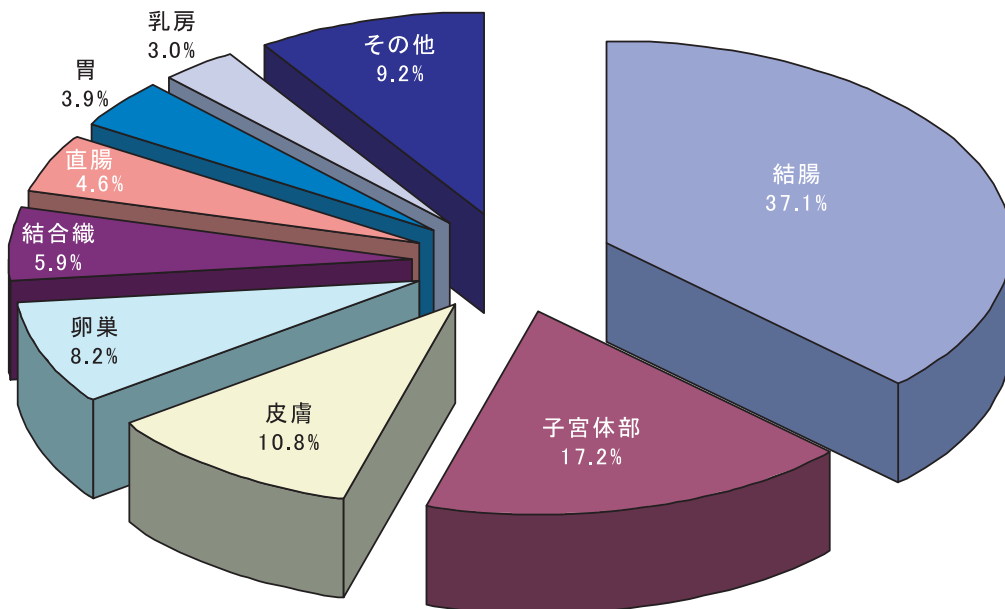
- 1) 全部位で見ると、福山・府中の登録率が極端に低い。昨年度の報告書（No.30）から、それまでの広域医療圏ではなく二次保健医療圏別に示しているが、福山・府中は広域医療圏別で登録率が低かった備後に含まれる地域である。
- 2) 福山・府中以外の6つの二次保健医療圏を比較すると、男性では、胃がんは呉で、結腸がんは広島西で、前立腺がんは広島西で、直腸がんは呉、広島中央で、肺がんは広島西、呉、広島中央で登録率が高い。女性では乳がんは広島、広島西、呉で、胃がんは広島、呉で、結腸がんは呉で、子宮頸がんは広島で、直腸がんは広島、広島西、呉で登録率が高い。

(1) 良性腫瘍の部位別割合

(男性、2003年)



(女性、2003年)



(1) 良性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合 (2003年)

(男性)

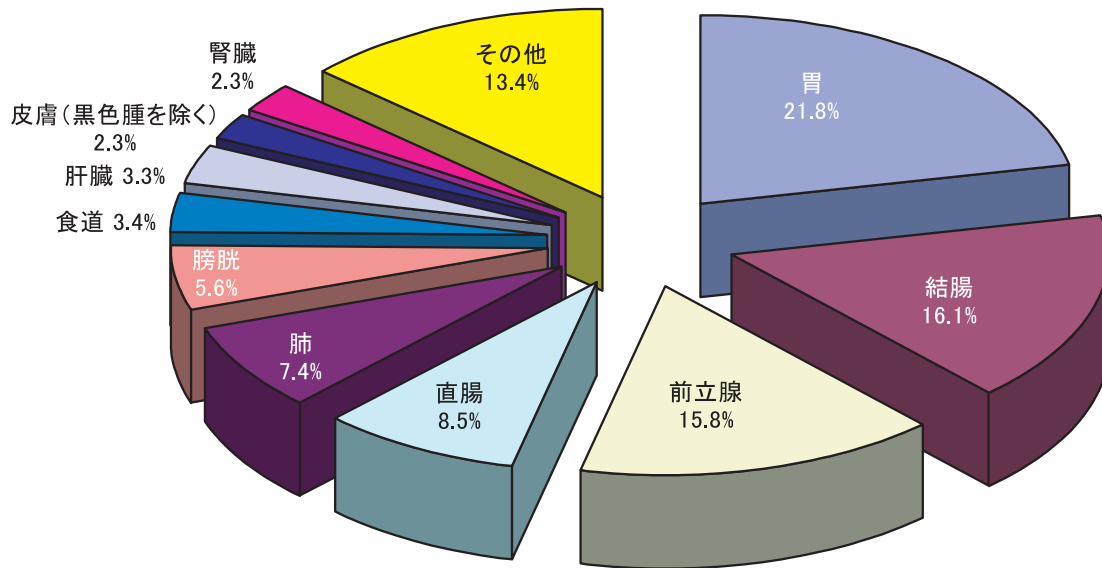
	登録数	割合 (%)
結腸	4,568	66.1
直腸	527	7.6
胃	503	7.3
皮膚	435	6.3
結合織	401	5.8
その他	480	6.9
合計	6,914	100.0

(女性)

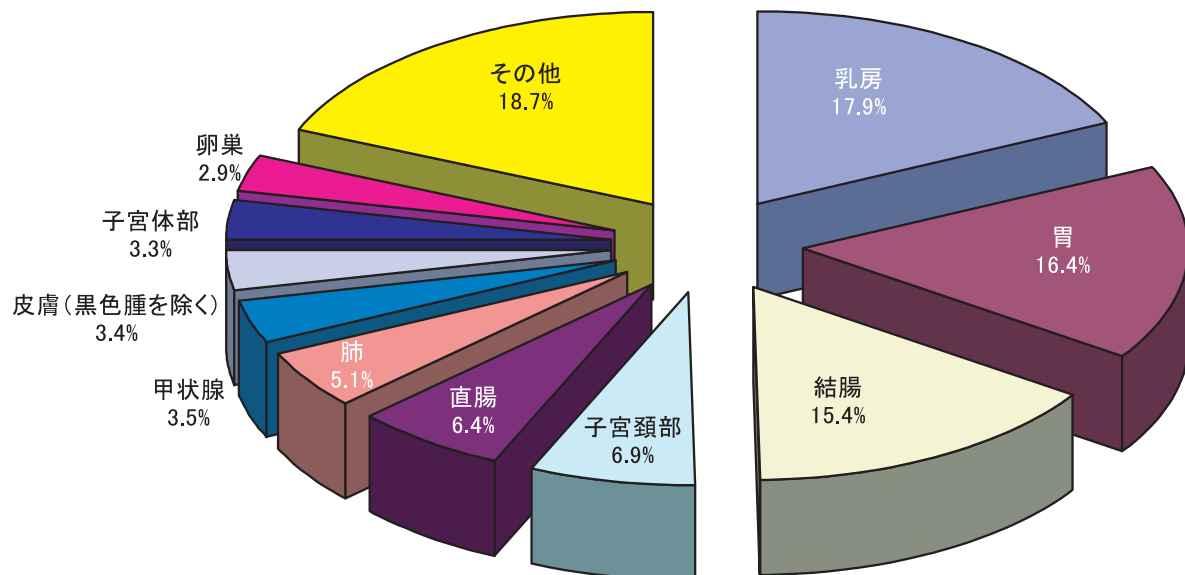
	登録数	割合 (%)
結腸	2,415	37.1
子宮体部	1,123	17.2
皮膚	703	10.8
卵巣	537	8.2
結合織	381	5.9
直腸	302	4.6
胃	254	3.9
乳房	196	3.0
その他	601	9.2
合計	6,512	100.0

(2) 悪性腫瘍の部位別割合

(男性、2003年)



(女性、2003年)



(2) 悪性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合 (2003年)

(男性)

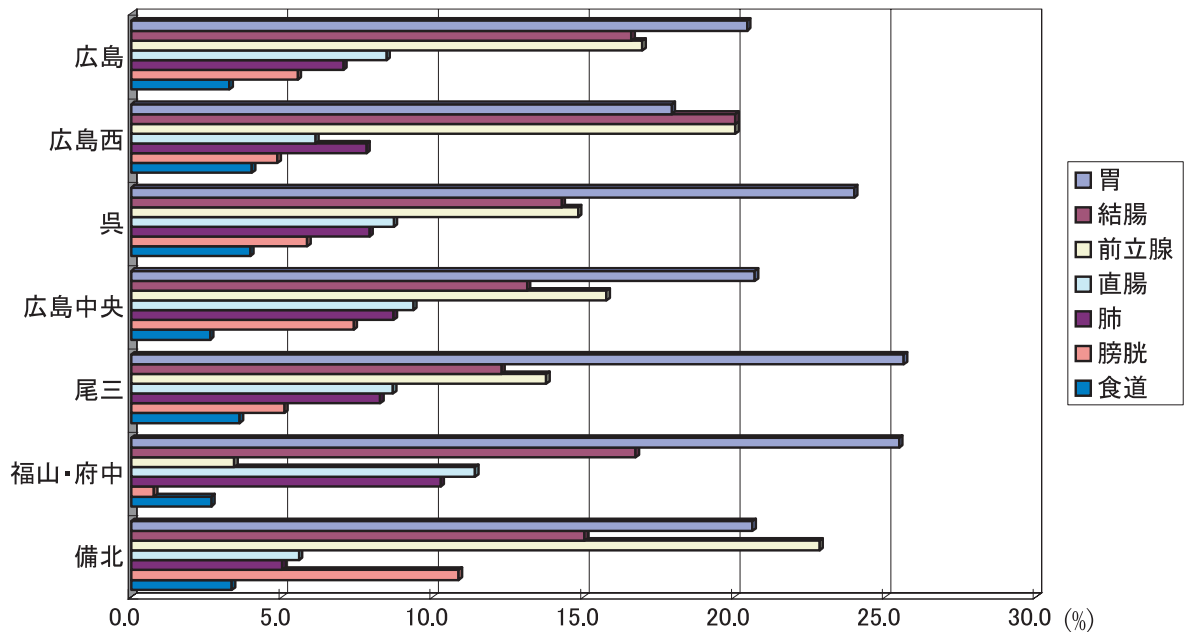
	登録数	割合 (%)
胃	1,638	21.8
結腸	1,214	16.1
前立腺	1,186	15.8
直腸	640	8.5
肺	560	7.4
膀胱	422	5.6
食道	255	3.4
肝臓	248	3.3
皮膚 (黒色腫を除く)	175	2.3
腎臓	174	2.3
その他	1,008	13.4
合計	7,520	100.0

(女性)

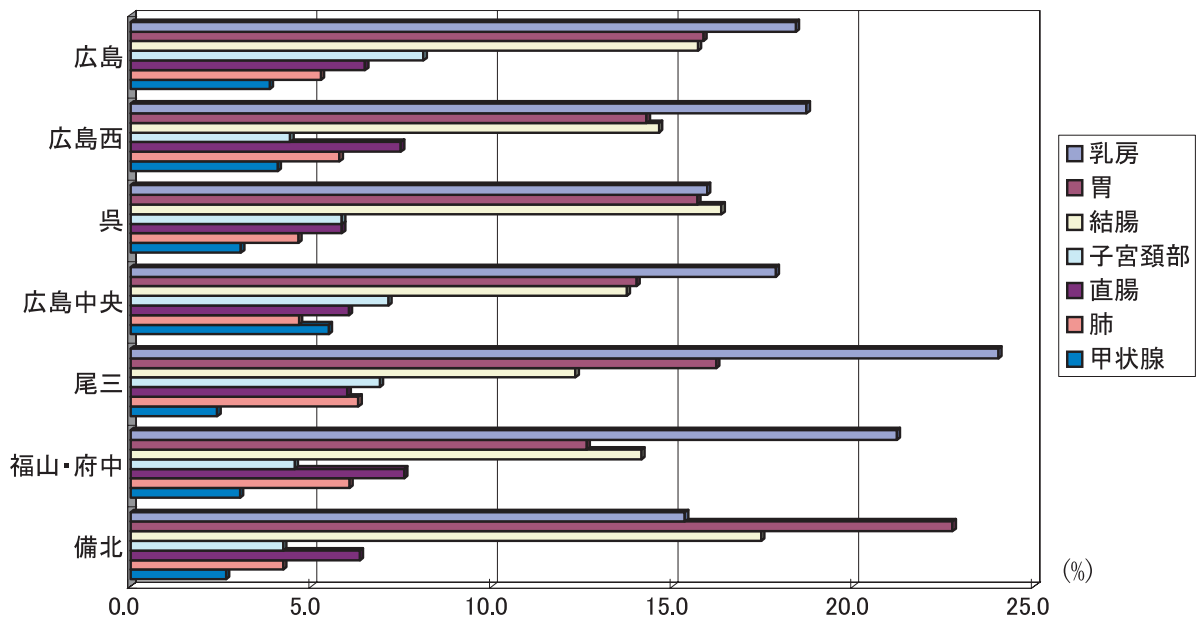
	登録数	割合 (%)
乳房	920	17.9
胃	844	16.4
結腸	788	15.4
子宮頸部	353	6.9
直腸	330	6.4
肺	262	5.1
甲状腺	180	3.5
皮膚 (黒色腫を除く)	176	3.4
子宮体部	168	3.3
卵巣	151	2.9
その他	959	18.7
合計	5,131	100.0

(3) 二次保健医療圏別に見た悪性腫瘍の部位別割合の比較

(男性、2003年)



(女性、2003年)



(3) 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の部位別登録数と全体に占める割合の比較

(男性、2003年)

医療圏 部 位	登 録 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
胃	728 (20.4)	85 (17.9)	267 (24.0)	126 (20.7)	121 (25.6)	67 (25.5)	74 (20.6)
結 腸	591 (16.6)	95 (20.0)	159 (14.3)	80 (13.1)	58 (12.3)	44 (16.7)	54 (15.0)
前 立 腺	604 (17.0)	95 (20.0)	165 (14.8)	96 (15.8)	65 (13.8)	9 (3.4)	82 (22.8)
直 腸	302 (8.5)	29 (6.1)	97 (8.7)	57 (9.4)	41 (8.7)	30 (11.4)	20 (5.6)
肺	251 (7.0)	37 (7.8)	88 (7.9)	53 (8.7)	39 (8.3)	27 (10.3)	18 (5.0)
膀 胱	197 (5.5)	23 (4.9)	65 (5.8)	45 (7.4)	24 (5.1)	2 (0.8)	39 (10.9)
食 道	116 (3.3)	19 (4.0)	44 (4.0)	16 (2.6)	17 (3.6)	7 (2.7)	12 (3.3)
そ の 他	773 (21.7)	91 (19.2)	228 (20.5)	136 (22.3)	107 (22.7)	77 (29.3)	60 (16.7)
合 計	3,562 (100.0)	474 (100.0)	1,113 (100.0)	609 (100.0)	472 (100.0)	263 (100.0)	359 (100.0)

医療圏不明 668例

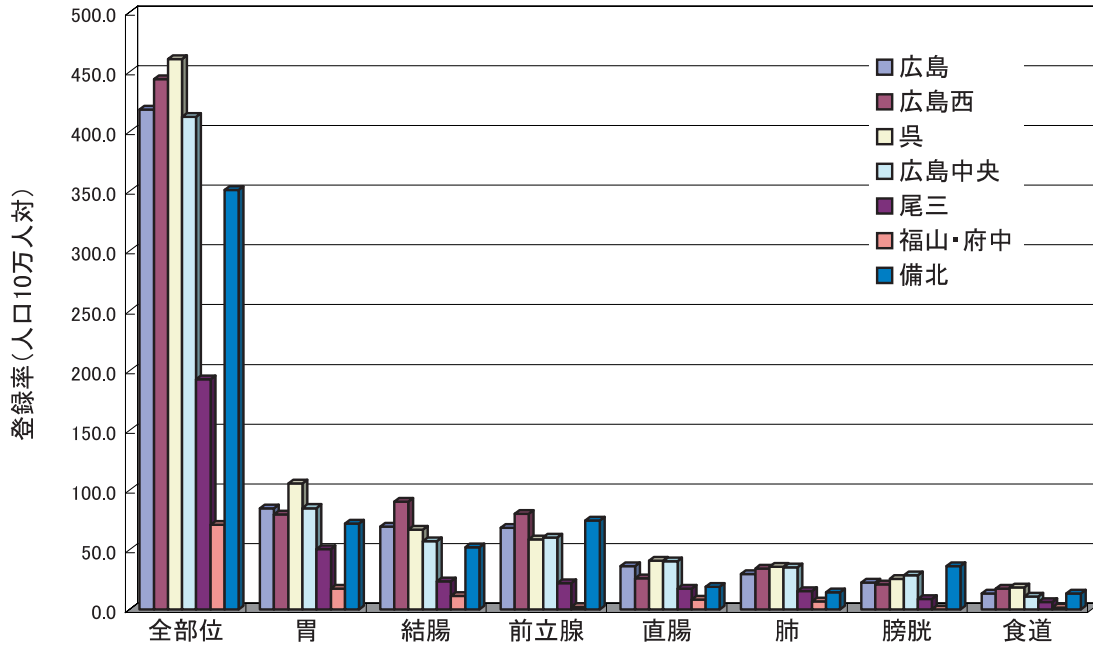
(女性、2003年)

医療圏 部 位	登 録 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
乳 房	468 (18.4)	55 (18.7)	120 (16.0)	65 (17.9)	80 (24.0)	42 (21.2)	29 (15.3)
胃	403 (15.9)	42 (14.3)	118 (15.7)	51 (14.0)	54 (16.2)	25 (12.6)	43 (22.8)
結 腸	399 (15.7)	43 (14.6)	123 (16.4)	50 (13.7)	41 (12.3)	28 (14.1)	33 (17.5)
子宮頸部	206 (8.1)	13 (4.4)	44 (5.9)	26 (7.1)	23 (6.9)	9 (4.5)	8 (4.2)
直 腸	165 (6.5)	22 (7.5)	44 (5.9)	22 (6.0)	20 (6.0)	15 (7.6)	12 (6.3)
肺	134 (5.3)	17 (5.8)	35 (4.7)	17 (4.7)	21 (6.3)	12 (6.1)	8 (4.2)
甲 状 腺	98 (3.9)	12 (4.1)	23 (3.1)	20 (5.5)	8 (2.4)	6 (3.0)	5 (2.6)
そ の 他	668 (26.3)	90 (30.6)	245 (32.6)	113 (31.0)	86 (25.8)	61 (30.8)	51 (27.0)
合 計	2,541 (100.0)	294 (100.0)	752 (100.0)	364 (100.0)	333 (100.0)	198 (100.0)	189 (100.0)

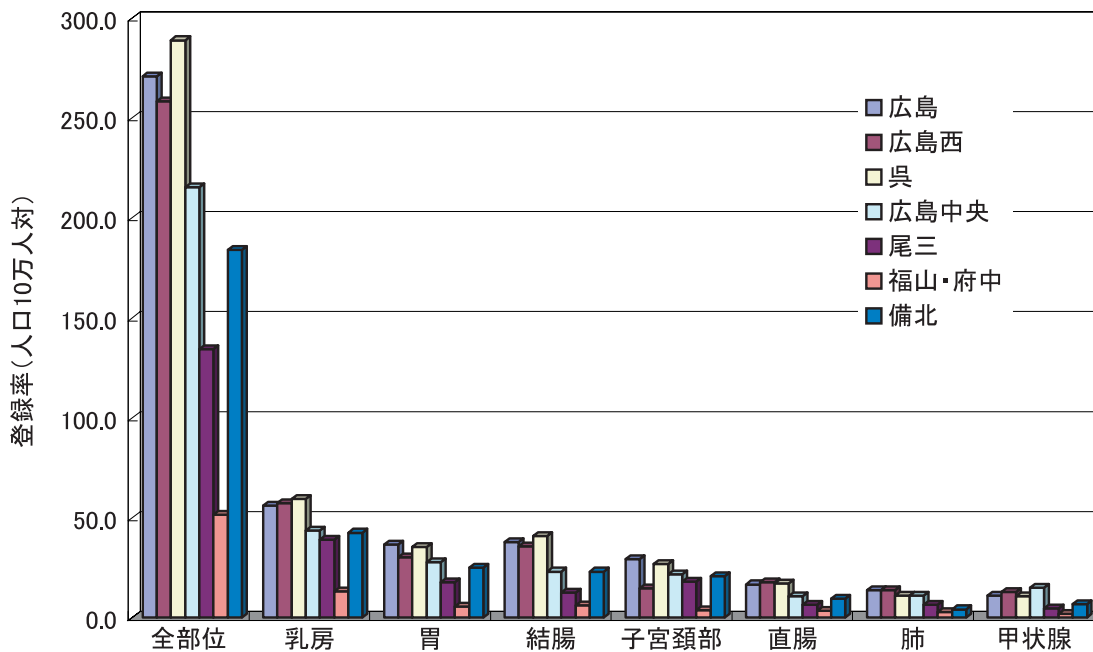
医療圏不明 460例

(4) 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数（人口10万人あたり）

(男性、2003年)



(女性、2003年)



(4) 二次保健医療圏別・部位別にみた人口10万人あたりの悪性腫瘍登録数（登録率）の比較

(男性、2003年)

	全 部 位		胃		結 腸		前 立 腺	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	3,562	418.8	728	84.7	591	69.4	604	68.4
広 島 西	474	444.4	85	79.7	95	90.3	95	80.3
呉	1,113	460.9	267	105.5	159	66.9	165	58.7
広 島 中 央	609	412.4	126	85.1	80	57.4	96	60.6
尾 三	472	193.0	121	50.9	58	23.5	65	22.3
福山・府中	263	71.0	67	17.4	44	11.5	9	2.2
備 北	359	351.4	74	72.3	54	52.0	82	74.6

	直 腸		肺		膀 胱		食 道	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	302	36.2	251	29.7	197	22.6	116	13.6
広 島 西	29	26.4	37	34.6	23	20.9	19	17.7
呉	97	41.0	88	36.0	65	25.5	44	18.4
広 島 中 央	57	40.5	53	35.4	45	28.7	16	11.0
尾 三	41	17.7	39	15.7	24	9.1	17	6.5
福山・府中	30	8.2	27	7.0	2	0.4	7	1.9
備 北	20	19.0	18	14.6	39	36.6	12	13.7

注) 登録率は人口10万人対、1985年日本モデル人口で調整

(女性、2003年)

	全 部 位		乳 房		胃		結 腸	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	2,541	271.0	468	56.3	403	36.6	399	38.0
広 島 西	294	258.6	55	57.5	42	30.2	43	35.7
呉	752	289.1	120	59.5	118	35.4	123	40.9
広 島 中 央	364	215.6	65	43.8	51	27.8	50	23.1
尾 三	333	134.4	80	39.1	54	17.9	41	12.6
福山・府中	198	51.6	42	13.2	25	5.7	28	6.1
備 北	189	184.2	29	42.6	43	25.1	33	23.1

	子 宮 頸 部		直 腸		肺		甲 状 腺	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
広 島	206	29.2	165	16.7	134	13.7	98	11.2
広 島 西	13	14.8	22	17.8	17	13.7	12	12.8
呉	44	26.9	44	17.2	35	11.0	23	10.7
広 島 中 央	26	21.7	22	10.7	17	11.0	20	15.1
尾 三	23	18.2	20	6.4	21	6.6	8	4.8
福山・府中	9	3.7	15	3.3	12	2.9	6	1.9
備 北	8	20.9	12	9.4	8	4.2	5	6.8

注) 登録率は人口10万人対、1985年日本モデル人口で調整

2003年の広島県悪性腫瘍死亡結果のまとめ

1. 悪性腫瘍死亡者数

- 1) 広島県における2003年の悪性腫瘍による死亡者数は男性4,385人、女性2,897人で、前年(2002年)に比べて男性は156人減少し、女性は116人増加した。

2. 悪性腫瘍死亡の部位別割合

- 1) 男性では、肺がんによる死亡の割合が22.6%と最も大きく、次いで肝臓(16.9%)、胃(16.0%)、結腸(6.7%)であった。また、腫瘍登録への提出数が比較的少なく、かつ予後が不良とされている膵臓・食道・胆嚢などの臓器の悪性腫瘍が上位10位以内に入っていた。
- 2) 女性では、胃(15.3%)、肺(12.2%)、肝臓(11.8%)の順であり、以下結腸、膵臓、乳房、胆嚢の順であった。
- 3) ちなみに、同年の全国統計では、男性が肺(22.3%)、胃(17.2%)、肝臓(12.5%)、大腸(11.3%)、女性は大腸(14.6%)、胃(14.2%)、肺(12.3%)、肝臓(8.7%)の順であった。

3. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の部位別割合の比較

- 1) 二次保健医療圏別に悪性腫瘍死亡の部位別割合をみると、男性では広島西、呉で肝がん死亡の割合が高く、呉、福山・府中で胃がん死亡の割合が高かった。女性では呉で胃がん死亡の割合が高く、広島西で肺がん死亡の割合が高かった。

4. 二次保健医療圏別・部位別にみた人口10万人あたりの悪性腫瘍死亡数(死亡率)の比較

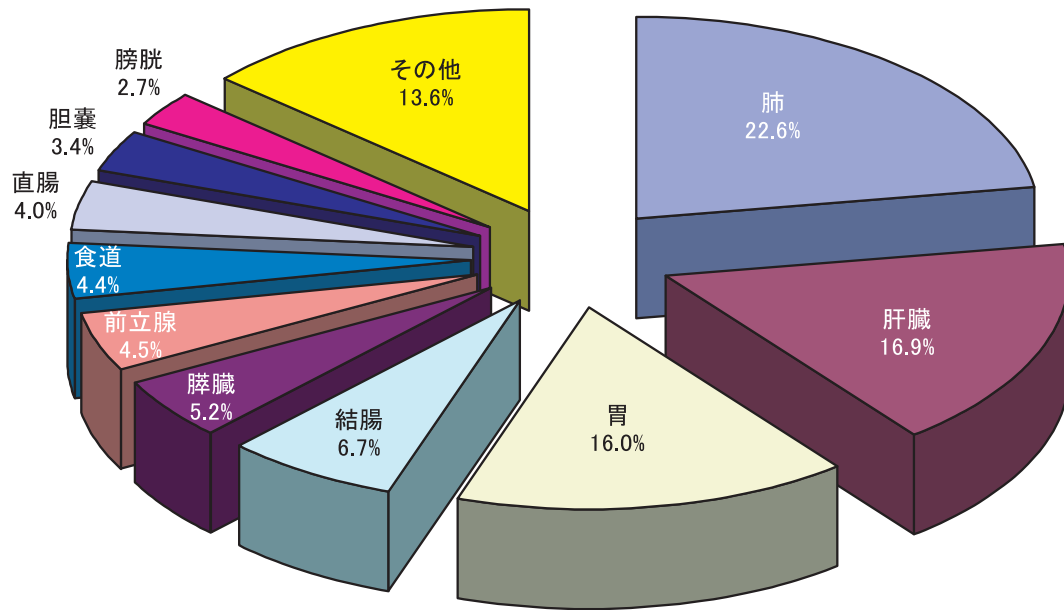
- 1) 1985年日本モデル人口を用いて求めた人口10万人あたりの全部位の死亡率(年齢調整死亡率)を二次保健医療圏別にみると、男では呉と広島中央で高く、女では呉と尾三で高かった。
- 2) 二次保健医療圏別・部位別にみると、男性では肺がん、肝がん、胃がんの死亡率が呉で高く、女性では胃がんと肝がんの死亡率が呉と尾三で高かった。

5. 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数および人口10万人あたりの死亡率(参考)

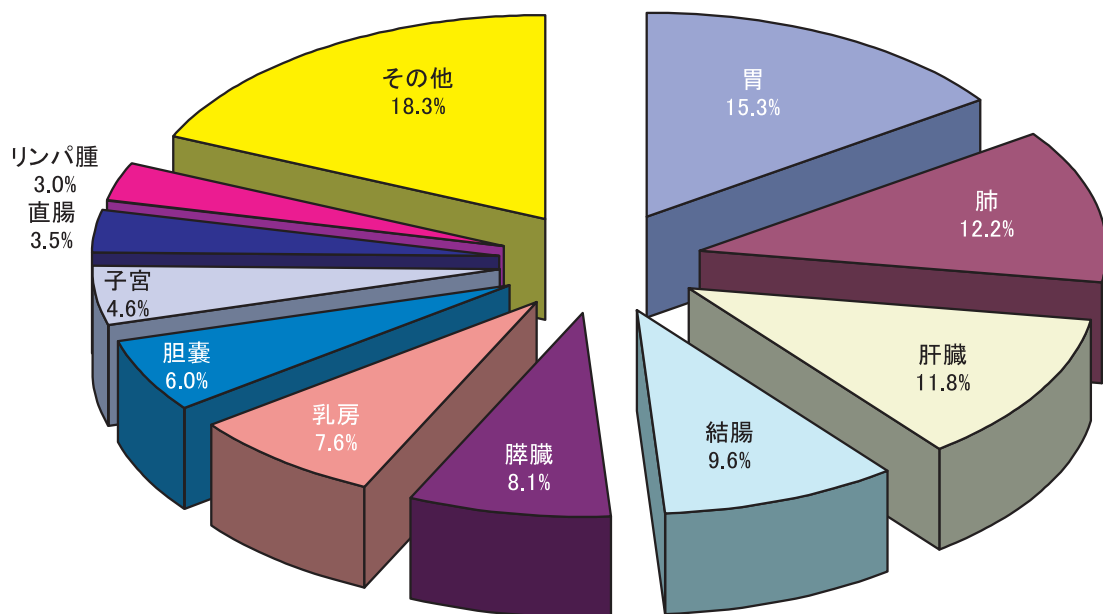
- 1) 広島県における悪性腫瘍死亡率(1985年日本モデル人口で調整)は、男性で人口10万人あたり203.2、女性で96.5であった。ちなみに、同年の全国値は男性201.7、女性98.1であった。
- 2) 部位別にみると、男性の肝臓がんの死亡率は広島県が全国を大きく上回っていた。女性でも肝臓がんの死亡率は全国の死亡率より高かった。

(1) 悪性腫瘍死亡の部位別割合

(男性、2003年)



(女性、2003年)



(1) 悪性腫瘍死亡の部位別死亡者数と全体に占める割合（2003年）

(男性)

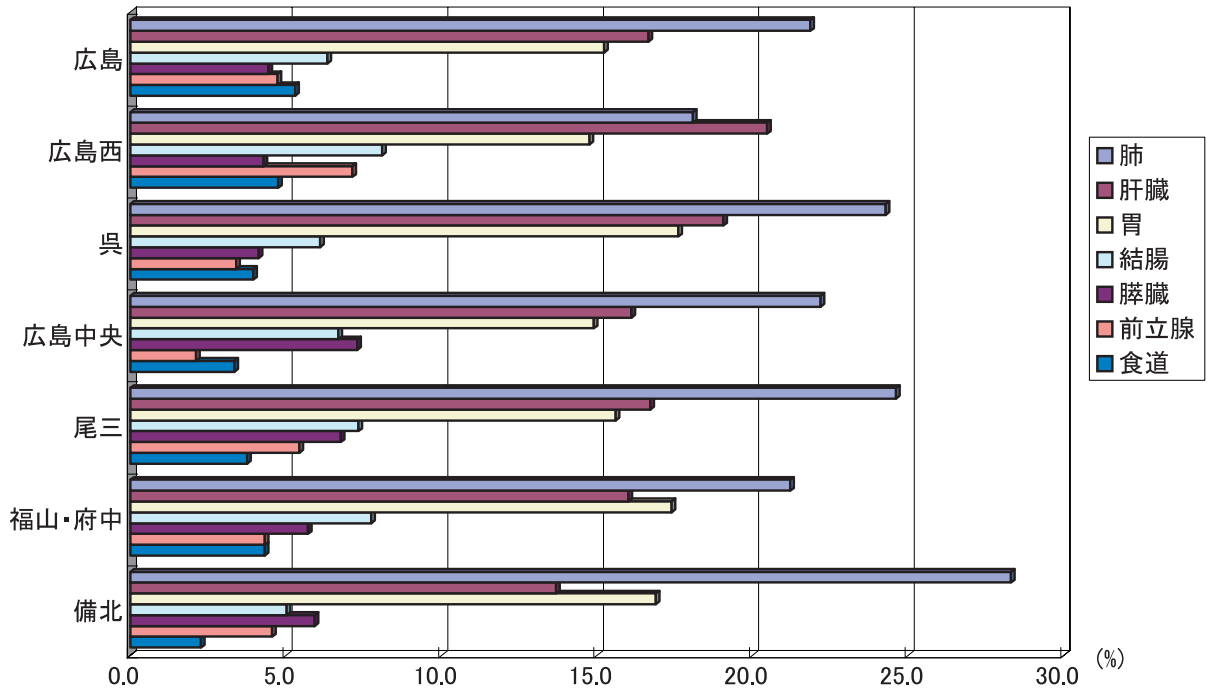
	登録数	割合 (%)
肺	989	22.6
肝 臓	739	16.9
胃	702	16.0
結 腸	295	6.7
膵 臓	228	5.2
前 立 腺	197	4.5
食 道	195	4.4
直 腸	174	4.0
胆 嚢	149	3.4
膀 胱	120	2.7
そ の 他	597	13.6
合 計	4,385	100.0

(女性)

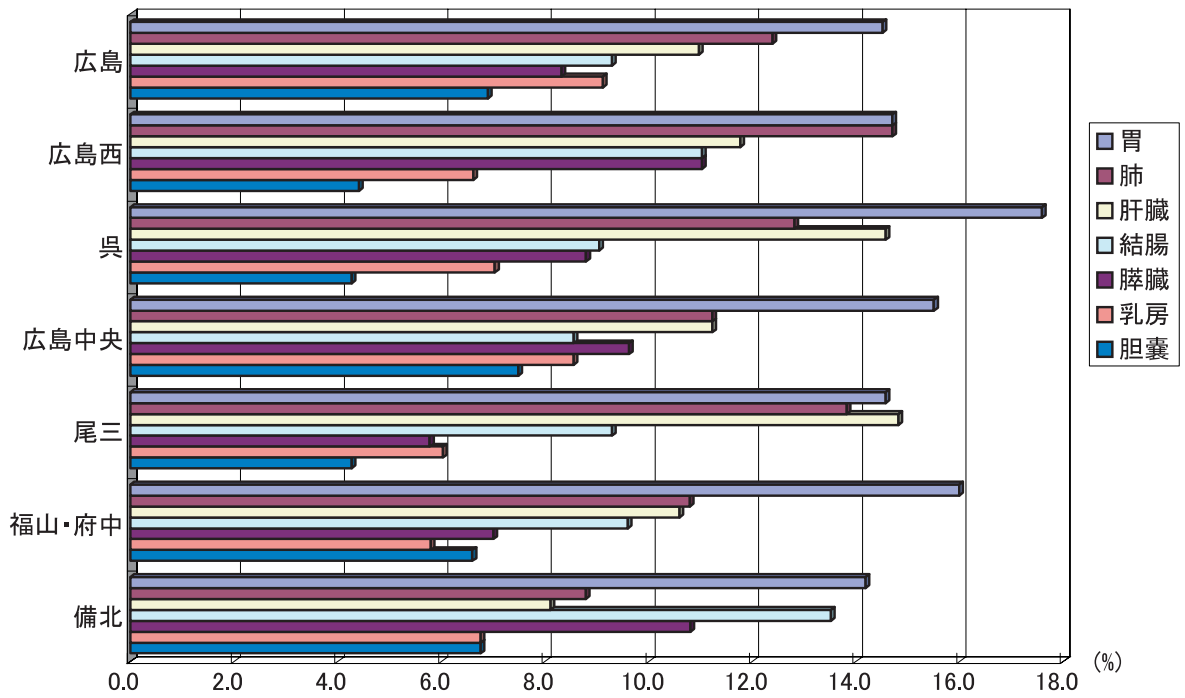
	登録数	割合 (%)
胃	442	15.3
肺	354	12.2
肝 臓	343	11.8
結 腸	277	9.6
膵 臓	236	8.1
乳 房	219	7.6
胆 嚢	175	6.0
子 宮	132	4.6
直 腸	101	3.5
リンパ腫	87	3.0
そ の 他	531	18.3
合 計	2,897	100.0

(2) 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍死亡の部位別割合の比較

(男性、2003年)



(女性、2003年)



(2) 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の部位別死亡数と全体に占める割合の比較

(男性、2003年)

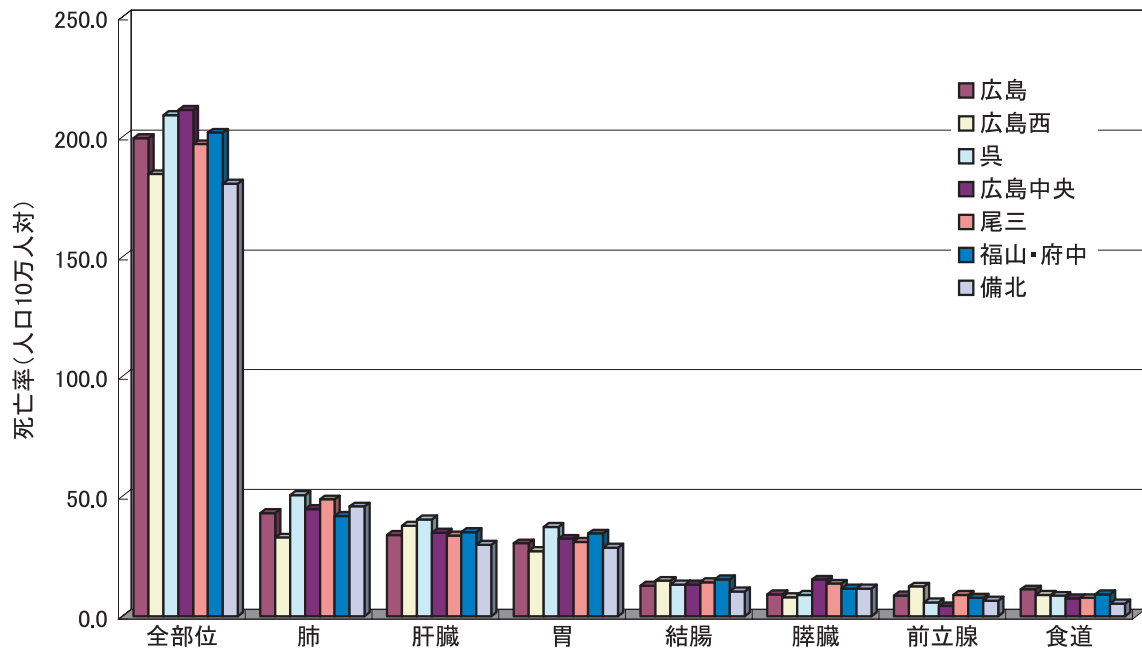
医療圏 部 位	死 亡 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	383 (21.9)	38 (18.1)	135 (24.3)	73 (22.2)	131 (24.6)	167 (21.2)	62 (28.3)
肝 臓	292 (16.7)	43 (20.5)	106 (19.1)	53 (16.1)	89 (16.7)	126 (16.0)	30 (13.7)
胃	267 (15.2)	31 (14.8)	98 (17.6)	49 (14.9)	83 (15.6)	137 (17.4)	37 (16.9)
結 腸	111 (6.3)	17 (8.1)	34 (6.1)	22 (6.7)	39 (7.3)	61 (7.8)	11 (5.0)
膵 臓	78 (4.5)	9 (4.3)	23 (4.1)	24 (7.3)	36 (6.8)	45 (5.7)	13 (5.9)
前 立 腺	83 (4.7)	15 (7.1)	19 (3.4)	7 (2.1)	29 (5.5)	34 (4.3)	10 (4.6)
食 道	93 (5.3)	10 (4.8)	22 (4.0)	11 (3.3)	20 (3.8)	34 (4.3)	5 (2.3)
そ の 他	445 (25.4)	47 (22.4)	119 (21.4)	90 (27.4)	105 (19.7)	183 (23.3)	51 (23.3)
合 計	1,752 (100.0)	210 (100.0)	556 (100.0)	329 (100.0)	532 (100.0)	787 (100.0)	219 (100.0)

(女性、2003年)

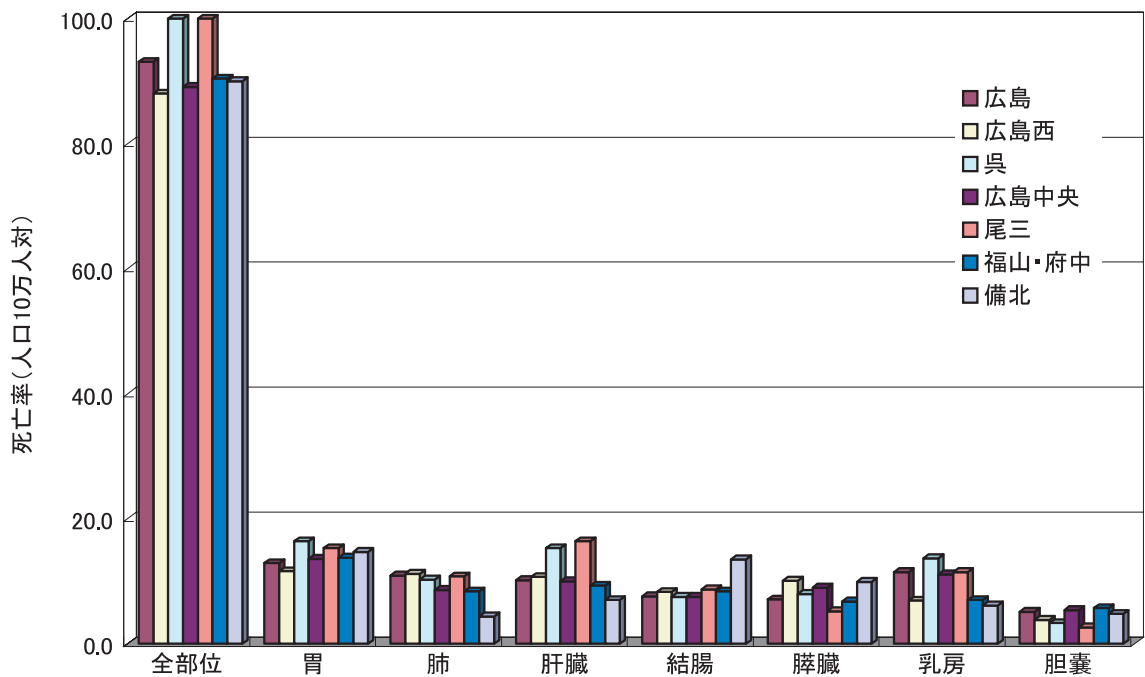
医療圏 部 位	死 亡 数 (%)						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
胃	164 (14.5)	20 (14.7)	70 (17.6)	29 (15.5)	58 (14.6)	80 (16.0)	21 (14.2)
肺	140 (12.4)	20 (14.7)	51 (12.8)	21 (11.2)	55 (13.8)	54 (10.8)	13 (8.8)
肝 臓	124 (11.0)	16 (11.8)	58 (14.6)	21 (11.2)	59 (14.8)	53 (10.6)	12 (8.1)
結 腸	105 (9.3)	15 (11.0)	36 (9.0)	16 (8.6)	37 (9.3)	48 (9.6)	20 (13.5)
膵 臓	94 (8.3)	15 (11.0)	35 (8.8)	18 (9.6)	23 (5.8)	35 (7.0)	16 (10.8)
乳 房	103 (9.1)	9 (6.6)	28 (7.0)	16 (8.6)	24 (6.0)	29 (5.8)	10 (6.8)
胆 嚢	78 (6.9)	6 (4.4)	17 (4.3)	14 (7.5)	17 (4.3)	33 (6.6)	10 (6.8)
そ の 他	322 (28.5)	35 (25.7)	103 (25.9)	52 (27.8)	125 (31.4)	168 (33.6)	46 (31.1)
合 計	1,130 (100.0)	136 (100.0)	398 (100.0)	187 (100.0)	398 (100.0)	500 (100.0)	148 (100.0)

(3) 二次保健医療圏別・部位別にみた人口10万人あたりの悪性腫瘍死亡数（死亡率）の比較

(男性、2003年)



(女性、2003年)



(3) 二次保健医療圏別・部位別にみた人口10万人あたりの悪性腫瘍死亡数（死亡率）の比較

(男性、2003年)

	全 部 位		肺		肝 臓		胃	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	1,752	199.6	383	43.0	292	33.8	267	30.4
広 島 西	210	184.5	38	32.8	43	37.7	31	27.1
呉	556	209.1	135	50.5	106	40.4	98	37.3
広 島 中 央	329	211.4	73	44.7	53	34.9	49	32.3
尾 三	532	197.0	131	48.7	89	33.6	83	31.0
福山・府中	787	201.8	167	41.9	126	35.0	137	34.5
備 北	219	180.5	62	45.8	30	29.7	37	28.5

	結 腸		膵 臓		前 立 腺		食 道	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	111	12.6	78	9.0	83	8.6	93	11.1
広 島 西	17	14.7	9	7.8	15	12.3	10	8.8
呉	34	13.1	23	8.9	19	5.7	22	8.5
広 島 中 央	22	13.2	24	15.2	7	4.1	11	7.4
尾 三	39	14.1	36	13.5	29	8.9	20	7.5
福山・府中	61	15.4	45	11.5	34	7.7	34	9.0
備 北	11	10.2	13	11.5	10	6.5	5	5.3

注) 死亡率は人口10万人対、1985年日本モデル人口で調整

(女性、2003年)

	全 部 位		胃		肺		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	1,130	93.1	164	12.9	140	10.9	124	10.2
広 島 西	136	88.0	20	11.6	20	11.2	16	10.7
呉	398	104.0	70	16.4	51	10.3	58	15.3
広 島 中 央	187	89.1	29	13.6	21	8.6	21	10.0
尾 三	398	106.4	58	15.3	55	10.8	59	16.4
福山・府中	500	90.4	80	13.8	54	8.4	53	9.3
備 北	148	90.0	21	14.7	13	4.4	12	7.0

	結 腸		膵 臓		乳 房		胆 嚢	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広 島	105	7.6	94	7.1	103	11.5	78	5.1
広 島 西	15	8.3	15	10.1	9	6.9	6	3.8
呉	36	7.5	35	8.0	28	13.7	17	3.3
広 島 中 央	16	7.5	18	9.0	16	11.1	14	5.4
尾 三	37	8.7	23	5.2	24	11.5	17	2.6
福山・府中	48	8.4	35	6.8	29	7.0	33	5.7
備 北	20	13.5	16	9.9	10	6.1	10	4.8

注) 死亡率は人口10万人対、1985年日本モデル人口で調整

(参考) 広島県および全国の人口10万人あたりの悪性腫瘍死亡数(死亡率)

(男性、2003年)

	全 部 位		肺		肝 臓		胃	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	4,362	203.2	988	45.0	732	35.1	697	32.4
全 国	186,912	201.7	41,634	44.2	23,376	25.5	32,142	34.5

	結 腸		膵 臓		前 立 腺		食 道	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	294	13.6	228	10.7	196	—	194	9.5
全 国	12,868	13.8	11,280	12.3	8,418	8.5	9,397	10.3

(女性、2003年)

	全 部 位		胃		肺		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	2,878	96.5	442	14.3	350	10.3	340	11.0
全 国	122,631	98.1	17,393	13.2	15,086	11.1	10,713	8.1

	結 腸		膵 臓		乳 房		胆 嚢	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	277	8.6	233	7.3	219	10.6	173	4.8
全 国	12,982	9.5	9,868	7.4	9,806	10.9	8,627	5.8

資料) 人口動態統計

注) 死亡率は人口10万人対、1985年日本モデル人口で調整